

補助金・交付金 チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	函館認知症の人を支える会運営費補助金	開始 年 度	平成5年度
団 体 名	函館認知症の人を支える会	団体等 の状況	<input type="checkbox"/> 課税事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 免税事業者
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	函館市補助金等交付規則 函館認知症の人を支える会運営費補助金交付要綱		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	認知症の人を介護している家族や地域との交流を通じて認知症への理解を深め、認知症の人とその家族などへの支援や福祉向上および高齢者の人権の向上を図る。
目 的	(目 的) 認知症高齢者を抱える介護者に対する支援の一環として、当該団体に助成することにより、認知症高齢者とその家族の生活の質の向上を図るとともに、高齢者福祉の向上を目的とする。
・ 効果	(効 果) 住民参加型民間団体を育成することにより、在宅介護の重要性等、市民への福祉意識の啓発と理解が深められるほか、認知症高齢者を支える家族の交流を通して、協力体制の強化・充実などの地域社会における高齢者福祉に寄与している。

○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金		計
		市	その他					
収 入	R3 (決算)	100 [100]	366 [366]	54 [7]	283 [283]	3 []		806 [756]
	R4 (決算)	100 [100]	358 [358]	52 [5]	270 [270]	5 []		785 [733]
	R5 (決算)	100 [100]	350 [350]	70 [7]	252 [252]	3 []		775 [709]
	R6 (決算)	100 [100]	338 [338]	57 [26]	240 [240]	4 []		739 [704]
	R7 (予算)	100 [100]	345 [345]	71 [32]	280 [280]	4 []		800 [757]
	支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等		
R3 (決算)		0 []	402 [372]	304 [291]	93 [93]			799 [756]
R4 (決算)		0 []	387 [377]	305 [263]	93 [93]			785 [733]
R5 (決算)		0 []	377 [356]	312 [266]	87 [87]			776 [709]
R6 (決算)		0 []	294 [294]	357 [357]	84 [84]			735 [735]
R7 (予算)		0 []	356 [346]	360 [327]	84 [84]			800 [757]

補助金・交付金 チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	函館認知症の人を支える会運営費補助金
----------------	--------------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献 する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	当該団体は、認知症の人やその家族などの交流を通じて認知症への理解を深めるとともに、本人や家族への相談を行うことにより生活の質の向上を図るものであるが、こうした活動により、地域社会に対し認知症についての正しい知識の普及啓発となるほか、地域福祉の推進に大きく貢献するものである。
2	必要性 (補助しなければならぬ 事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	高齢化が進展している社会において、認知症高齢者の増加が見込まれることに加え、家族が互いに交流を深めることのできる住民参加型団体が他にない。
3	自主性 (自主自立に向け努力して いるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	会費収入や各種補助金のほかバザーなど収益事業を実施している。
4	有効性 (他の手法ではなく補助す ることが、施策目的実現に最適 か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	認知症の普及啓発や介護相談など、市民の多様なニーズにあわせた活動が求められており、予算執行についても柔軟な対応が必要とされる。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内 である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保している か)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

補助金・交付金 チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	函館認知症の人を支える会運営費補助金
----------------	--------------------

○補助効果の検証

(効果測定方法、具体的な数値等) ・定期的に「家族の集い」「物忘れカフェ」を開催するほか、会報誌を発行する。 ・毎週木曜日に電話相談、来所相談を行う。 ・施設見学および施設ボランティアを行う。 ・各種研修会、講演会等に参加する。
(達成状況) 令和6年度実績 ・「家族の集い」9回開催、「物忘れカフェ」10回開催、会報9回発行 ・電話相談9回 ・各種研修会や講演会に参加し、認知症や介護技術の向上を図った。 ・関係機関との連携。(認知症関連イベント等への参加)



(評価) 十分効果をあげている <input type="checkbox"/> 一定の効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/> 効果が疑問である <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	(理由) 市に先んじて認知症カフェを開催するなど、認知症の人とその家族などの支援を行うことにより、地域社会における認知症高齢者の理解が深まるほか、介護家族の孤立化を防止するなど、長きにわたり地域福祉の発展に貢献している。
---	---

○今後の方向性

<input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続 <input type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他	(見直しの内容) 全国でも高齢化が進んでいる当市において、認知症高齢者を介護する家族は増加すると予想されるが、当該団体の他に住民参加型団体がなく、市民が住み慣れた地域で暮らし続けるための支援に必要であるため。
	(見直しの時期)
(廃止の理由)	(その他の内容)
(廃止の時期)	

○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	次回チェック年度(予定)
令和 9 年度		令和 9 年度